

Global Link in シンガポール出場権獲得!!!

～つくばサイエンスエッジ～



ファジー班：探求指向賞受賞

ミミズ班：審査員特別賞受賞

● つくばサイエンスエッジ2021に参加して

つくばサイエンスエッジは大きな会場での発表だったため、リハーサルの際に不慣れなことが多く心配していました。しかし、本番ではしっかりと発表でき、入賞することができてとても嬉しかったです。研究では辛いこともありましたが、地道な研究の日々が報われたと感じています。これからは、次の大会に向けて頑張っていこうと思います。

(3年普通科 二上 麻央)

今回つくばサイエンスエッジという大きな大会で審査員特別賞を受賞することができて、とても良かったと思います。元々審査員特別賞という賞は無かったので、他の3つの賞が発表された時点で諦めていましたが、発表された時はとても驚きました。シンガポール大会への出場権も獲得したので、そこに向けて頑張ろうと思います。

(3年普通科 白鳥 大暉)

第70回海洋教育フォーラムin仙台

私たちの海 ～海に学び、海から学ぶ～

2021.1.30 (日)

● 海洋教育フォーラムに参加して

1月30日のこの大会には、私たちを含め4つの班で計36名が参加しました。この大会は3つの分科会に分かれており、第一分科会では「海の生物資源」、第二分科会では「海のSDGsへの取り組み」、第三分科会では「海をめぐる課題と啓発コンテンツ」がテーマとなっていました。Zoomを使ったのリモートの発表会で、宮城県内の中学、高校はもちろん、遠方では北海道の羅臼高校など、様々な地域の学校が参加していました。どの学校もよく研究されたすばらしい発表で、とても興味のひかれる内容でした。個人的には、古川黎明中学校の「ザリガニをおいしく食べる研究」が私の子どもの頃の考えを調べていて、印象に残りました。この大会を通して、研究をより良いものにできるよう、さらに頑張っていきます。

(3年普通科 村上 真太郎)



電気学会U-21

2021.3.13 (土)



● 電気学会と私たち

びりびり、, , わたしの体を電気のようなものがほとぼした。電気学会という名の通り、奇想天外かつ優秀な発表ばかりだった。そんな中緊張と少しの好奇心で発表に挑んだ。今までの研究の集大成として、最高のパフォーマンスをできるように努力した。結果は佳作賞。なぜなのだ。私たちの持てる力の全てを出し切ったのに。理由は明確だった。他の発表の方が優れていたからだ。他の方の発表を聞き、私たちに足りないものについてこの会を通して、気付くことができた。それは私たちがこれから成長するための大きなきっかけとなったと思う。帰納法によると私たちはこれからも佳作賞となる。しかし、私たちは成長するためには佳作賞よりも良い賞を取れるだろう。絶対値のつけた関数のように私たちに負の値は存在しない。私たちは電気学会を通して成長することができるだろう。

(3年理数科 石川 健太)

日本金属学会2021年春期(第168回)講演大会

2021.3.16 (火)

● 金属学会に参加して

今回私たちは、「絹繊維の判別の研究」と題して、課題研究の発表を金属学会で行いました。今回の発表はZoomを通して、ポスターの画面共有を用い行われました。これまで学校の授業で行ってきた形式と同じであったことに加えて、画面共有の性質上、発表の時はお互いの顔が見えず、今まで経験したことのない形式での外部での発表になりました。しかし、リラックスして話すことができ良かったと思っています。聴講してくださった大学の先生方からは、私たちの研究を実用化した際の利用方法、研究者から見た場合の各々の実験の関連のさせ方について、今まで持っていなかった新たな視点からご指摘をいただくことができました。また、私たちの発表は「優秀ポスター賞」として選出され、研究の成果を形として残すことができました。今回の学会での経験を活かし、今後の活動にも励んでいきたいと思ひます。

(3年理数科 森 愛斗)

第19回水ものがたり研究会

2021.3.20 (土)

● 水ものがたり研究会

3月20日にオンライン上で行われた第19回水ものがたり研究会に仙台三高からは3グループが参加しました。「水ものがたり研究会」は、小・中学校、高等学校(SSH・SGH指定校など)や大学で行われている授業の成果を生徒や学生に発表する機会を設け、次世代を担う若者の視点や発想に注目しながら、これからの水環境に関する調査研究や教育支援のあり方を考えるために開催されているイベントです。オンライン上での開催のため、通信障害といった問題はありましたが、水環境について理解を深められるような研究会となりました。

(3年普通科 岩淵 可純)

つくばサイエンスエッジ

2021.3.26 (金)



● つくばサイエンスエッジに参加して学んだこと

私たち課題研究クラゲ班は、3月26日にオンラインでつくばサイエンスエッジに参加し研究発表を行いました。つくばサイエンスエッジ日本語ポスタープレゼンテーションは、各参加校が3分間の発表、5分間の質疑応答を順番に行うというものでした。発表時間が3分ととても短く、さらに久しぶりの発表ということもあり大変でしたが、いかにして少ない時間で自分たちの研究を伝えるのかを考えることができ、今後につながる良いものになったと感じました。

(3年理数科 渡辺 光琉)

日本水産学会

2021.3.28 (金)

● 日本水産学会に参加して

今年は新型コロナウイルスの影響でオンラインでの開催となってしまいました。そのような例年と違う状況下にも関わらず、全国各地の海洋高校やSSH指定校を始めとする多くの高校が参加しており内容もとても専門的かつ実用的なものが多々あったように思えます。そのようなレベルの高いなかで、私たちのグループが最優秀賞を頂けたことは本当に喜ばしいことです。この経験を元に集大成となる三高探究の日に向けて、より良いものに仕上げていきたいと思ひます。

(3年理数科 若松 玲奈)



これからの行事

5月17日(月)	三高探究の日	全校生徒
6月27日(日)	南三陸フィールドワーク	希望者
8月4日(水)～6日(金)	つくば研修	希望者
8月8日(日)～10日(火)	白神フィールドワーク	希望者

宮城県仙台第三高等学校

仙台市宮城野区鶴ヶ谷1-19
TEL 022(251)1246
FAX 022(251)1247